令和3年度外部評価　事業評価シート

No	3	事業名	がんばる中小企業応援事業

別紙2－3

所属	産業環境部商工課工業労政係	事業開始年度	平成22年度
事業内容	中小企業が行う人材育成、販路拡大等の経費の一部を助成します		
目的	中小企業の経営改善、組織強化及び事業拡大を促進し、中小企業振興を図ることをもって、市内経済の活性化と豊かで潤いのある市民生活を実現するため		
根拠法令等	安城市がんばる中小企業応援事業補助金交付要綱		
関連事業	中小企業ビジネス支援事業		

【実施状況】

活動実績

令和2年度

市内事業者の経営課題の解決を支援するため、人材育成、展示会出展、販売促進、ISO認証取得等にかかる経費を補助しました。
　コロナ禍の影響を受ける市内事業者が新製品の開発や営業形態の転換を目指す新たな取り組みを支援するため、新型コロナウイルス感染症対策新事業支援事業を実施しました。

名称	件数(件)	補助額(円)
人材育成事業	201	10,256,000
人材確保事業	65	5,847,000
展示会出展事業	18	3,381,000
特許申請等事業	28	4,186,000
販売促進事業	42	6,841,000
依頼試験事業	21	875,000
新型コロナウイルス感染症対策新事業支援事業	26	11,056,000
専門家相談		
現場改善等相談事業	2	263,000
BCP策定事業		0
ISO等認証取得事業	2	934,000
計	405	43,639,000

平成31年度

市内事業者の経営課題の解決を支援するため、人材育成、展示会出展、販売促進、ISO認証取得等にかかる経費を補助しました。
428件　35,748,000円

平成30年度

市内事業者の経営課題の解決を支援するため、人材育成、展示会出展、販売促進、ISO認証取得等にかかる経費を補助しました。
598件　33,846,000円

改善取組（これまでの改善内容）

平成30年度より　ISO等認証取得に補助対象規格を追加しました。
平成31年度より　補助下限額を設定しました。
令和2年度より　ISO更新事業を廃止しました。
令和3年度より　新ビジネス支援事業を新設しました。

【事業費】

年間事業費等の推移	No	区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	①	事業費（決算額）（千円）	33,846	35,748	43,639
	事業費内訳	補助金	33,846	35,748	43,639
	②	人件費（従事職員数×6,300千円）	6,300	7,560	7,245
		従事職員数（人）	1.0	1.2	1.15
	③	総事業費（①＋②）（千円）	40,146	43,308	50,884
財源内訳		一般財源（千円）	40,146	43,308	50,884
		特定財源（　　など）（千円）			
		財源合計（千円）	40,146	43,308	50,884

【活動指標】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
がんばる中小企業応援事業補助金の額と交付件数	43,639,000円 405件	40,000,000円 400件	40,000,000円 400件

【成果指標】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
補助金を活用した事業者の数	235者	200者	200者

【課題】

課題

活動実績・事業成果等を踏まえて記入

事業の周知がすすみ、補助制度の利用は順調です。一方、事業者を取り巻く環境は大きく変化しつつあり、カーボンニュートラル（※）等の次世代技術への対応が求められていくと考えられますが、ここへの支援・誘導策はない状況です。
また、市内経済団体からも支援策を求められています。

※カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにすることをいいます。工場等で発生する温室効果ガスを削減することが必要です。

【論点】

外部評価での論点

事業者が次世代へつながる諸課題へ目を向け、取組むよう促すことは、産業が継続し、地域の持続的な発展に不可欠です。特に、市内従業者の45%を占める製造業は本市の基幹産業であり、今後カーボンニュートラルへの対応は必至の状況です。
カーボンニュートラルへの対応のため、設備投資などに対する新たな支援メニューを追加したいと考えますが、どうか。